

過去の国際博覧会とそのテーマ

- 当初は国威発揚や殖産興業であったが、1994年BIE総会において「人類共通の課題の解決策を提示」が決議され、21世紀に入り、地球的課題と人類社会の持続的な発展がテーマの中心に。

開催年	BIE分類	開催国	名称	テーマ
1851		イギリス	ロンドン万国博覧会	
1853		アメリカ	ニューヨーク万国産業博覧会	
1855		フランス	パリ万国博覧会	
(中略)				
1937		フランス	パリ万国博覧会	「現代生活の中の芸術と技術」
(中略)				
1970	一般博	日本	日本万国博覧会(大阪万博)	人類の進歩と調和
1974	特別博	アメリカ	スポーケン国際環境博覧会	汚染なき進歩
1975-1976	特別博	日本	沖縄国際海洋博覧会	海—その望ましい未来
1982	特別博	アメリカ	ノックスビル国際エネルギー博覧会	エネルギーは世界の原動力
1984	特別博	アメリカ	ニューオーリンズ国際河川博覧会	河の世界—水は命の源
1985	特別博	日本	国際科学技術博覧会(つくば博)	人間、居住、環境と科学技術
1986	特別博	カナダ	バンクーバー国際交通博覧会	動く世界、ふれあう世界
1988	特別博	オーストラリア	ブリスベン国際レジャー博覧会	技術時代のレジャー
(1990)	(特別博・園芸博)	(日本)	(国際花と緑の博覧会)	(花と緑と人間生活のかかわりを捉え、21世紀へ向けて潤いのある豊かな社会の創生を目指す。)
1992	一般博	スペイン	セビリア万国博覧会	発見の時代
	特別博	イタリア	ジェノア国際船と海の博覧会	クリスチアー・コロンブス—船と海
1993	特別博	韓国	大田(テジョン)国際博覧会	発展のための新しい道への挑戦
1998	特別博	ポルトガル	リスボン国際博覧会	海洋—未来への遺産
2000	一般博	ドイツ	ハノーバー万国博覧会	人間・自然・技術
2005	登録博	日本	2005年日本国際博覧会(愛知万博)	自然の叡智
2008	認定博	スペイン	サラゴサ国際博覧会	水・都市の持続可能な開発
2010	登録博	中国	上海国際博覧会	より良き都市、より良き生活
2012	認定博	韓国	麗水(ヨス)国際博覧会	生きている海と息づく沿岸
2015	登録博	イタリア	ミラノ国際博覧会	地球に食料を、生命にエネルギーを
2017	認定博	カザフスタン	アスタナ国際博覧会	未来のエネルギー
2020	登録博	アラブ首長国連邦	ドバイ国際博覧会	心をつなぎ、未来を創る

日本で開催された国際博覧会

国際博覧会の開催は、日本の魅力を世界に発信する絶好の機会。開催地のみならず、日本を訪れる観光客が増大し、地域経済が活性化する「起爆剤」になる。

	1970年	1975年	1985年	1990年	2005年
名称	大阪万博	沖縄海洋博	つくば博	大阪園芸博	愛・地球博
区分 ※1	一般博	特別博	特別博	特別博 (園芸博)	一般博
テーマ	人類の進歩と 調和	海—その望ま しい未来	人間・居住・環 境と科学技術	—	自然の叡智
来場者数	約6400万人	約350万人	約2000万人	約2300万人	約2200万人
参加国等	76か国 4国際機関	36か国 3国際機関	47か国 37国際機関	82か国 55国際機関	121か国 4国際機関

※1 1996年に現在の「登録博」と「認定博」に区分。それ以前は「一般博」と「特別博」に区分されていた。

博覧会国際事務局 (BIE:Bureau International des Expositions)

- 国際博覧会条約(以下「条約」という。)(1928年署名)に基づき、国際機関である博覧会国際事務局(BIE:Bureau International des Expositions)が設置されている。
- 本部はパリ。
- BIEは、博覧会主催国の選出、博覧会開催の監督を実施。
- 条約加盟国は170(2017年10月現在)。
- 総会議長はクリステンセン氏(デンマーク出身)、事務局長はロセルタレス氏(スペイン出身)。
- BIEの各国政府代表は、条約上、各国3人まで任命することができる。
- 日本政府代表は、内閣により3人(在仏日本大使館の次席公使など)が任命されている。
- 投票は1国1票である。

B I E 加盟国と万博開催地決定ルール

■ BIE加盟国

地域 (外務省分類)	加盟国 数	加盟国一覧(2017.6現在)
アジア(日本含む)	18か国	インドネシア、韓国、カンボジア、スリランカ、タイ、中国、朝鮮民主主義人民共和国、ネパール、パキスタン、 バングラデシュ、東ティモール、フィリピン、ベトナム、マレーシア、モルディブ、モンゴル、ラオス、日本
大洋州	11か国	キリバス、サモア、ソロモン諸島、ツバル、トンガ、ナウル、ニュージーランド、バヌアツ、パラオ、フィジー、マーシャル諸島
北米	1か国	米国
中南米	30か国	アルゼンチン、アンティグア・バーブーダ、ウルグアイ、エクアドル、エルサルバドル、ガイアナ、キューバ、グアテマラ、 グレナダ、コスタリカ、コロンビア、スリナム、セント・クリストファー・ネイビス、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、 セントルシア、チリ、ドミニカ、ドミニカ共和国、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、パラグアイ、バルバドス、ブラジル、 ベネズエラ、ベリーズ、ペルー、ホンジュラス、メキシコ
欧州(中央アジア含む)	47か国	アイスランド、アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、アンドラ、イタリア、ウクライナ、ウズベキスタン、英国、エストニア、 オーストリア、オランダ、カザフスタン、キプロス、ギリシャ、キルギス、クロアチア、コソボ、サンマリノ、ジョージア、スイス、 スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、デンマーク、ドイツ、トルクメニスタン、ノルウェー、 ハンガリー、フィンランド、フランス、ブルガリア、ベラルーシ、ベルギー、ポーランド、 ボスニア・ヘルツェゴビナ、ポルトガル、マルタ、モナコ、モンテネグロ、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東	14か国	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、 シリア、トルコ、バーレーン、ヨルダン、レバノン
アフリカ	49か国	アルジェリア、アンゴラ、ウガンダ、エジプト、エリトリア、ガーナ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、 ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、スーダン、 スワジランド、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、チュニジア、トーゴ、 ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ、 南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、モロッコ、リビア、リベリア、ルワンダ、レソト
合計	170か国	

■ 開催地決定ルール

- 加盟国の投票(1回1票)による。
- 1か国が2/3以上の支持を集めれば開催地に決定。
- 最多得票数が2/3以上の支持を獲得できない場合、最下位の国を落として投票を繰り返す。
- 残り2か国になったところで、過半数の支持を集めれば開催地に決定。